

| | | |
|-------|-----|---|
| 一二五二 | 後深草 | 定家の子藤原為家 「続後撰和歌集」撰上 鎌倉大仏鑄造さる |
| 一二五五 | 龜山 | 八六六応天門の夢を題に した「伴大納言絵図」 土佐光長作る |
| 一二六五 | 後醍醐 | 藤原基家・為家ら「続古今和歌集」撰上 |
| 一三二八 | 後醍醐 | 藤原定家の孫 冷泉為相(ためすけ)没 六十六才 現在の冷泉家の祖なり |
| ~~~~~ | | |
| 一六六九 | 霊元 | 江戸前期 松平候島原に移る 広小路を広げ大池も作る。 大榎木あり。 |
| 一六七七 | 東山 | 江戸中期 初代朽木植昌候光秀の霊を 常照寺に勧請す。 |
| 一七三三 | 桜町 | 第四代朽木植治候の時、 御霊会許さる。 御霊祭の始まりなり。 |
| 一七七〇 | 後桃園 | 第六代朽木綱貞候定家流に よる筆にて百人一首なる。 |
| 一八四八 | 孝明 | 江戸後期 御霊社を常照寺より、広 小路榎木神社に移す。 |
| 一八五九 | 大正 | 御霊神社へ紀貫之の 「六歌仙絵馬」奉納さる。 |
| 一九一八 | 成 | 御霊神社を現在の地に転ず |
| 二〇〇四 | 今上 | 第一回五色百人一首 京都府北部大会 ↑ 福知山 催す。 |
| 二〇〇五 | 今上 | 第一回五色百人一首 北近畿大会 ↑ 福知山催す。 |
| 二〇〇六 | 今上 | 第一回五色百人一首 近畿地区大会 ↑ 福知山催す。 |
| 二〇〇七 | 今上 | 第二回五色百人一首 近畿地区大会 ↑ 福知山催す。 |
| 二〇〇八 | 今上 | 第三回五色百人一首 近畿地区大会 ↑ 福知山催す。 |

